

大阪・関西万博でDAC実証試験を実施

RITEは2025年大阪・関西万博に協賛し、万博内「カーボンリサイクルファクトリー」において、大気中のCO₂を直接回収する技術(Direct Air Capture(DAC))の実証試験を行います。DACは、無尽蔵にCO₂を回収できるポテンシャルがあること、CO₂貯留地点でCO₂を回収することができるなど多くのメリットがあり、「CO₂排出を実質ゼロ」とする『カーボンニュートラル』、更にそれを超えて過去のストックベースでのCO₂を削減する『ビヨンド・ゼロ』を実現するネガティブエミッション技術の核となる夢の技術です。

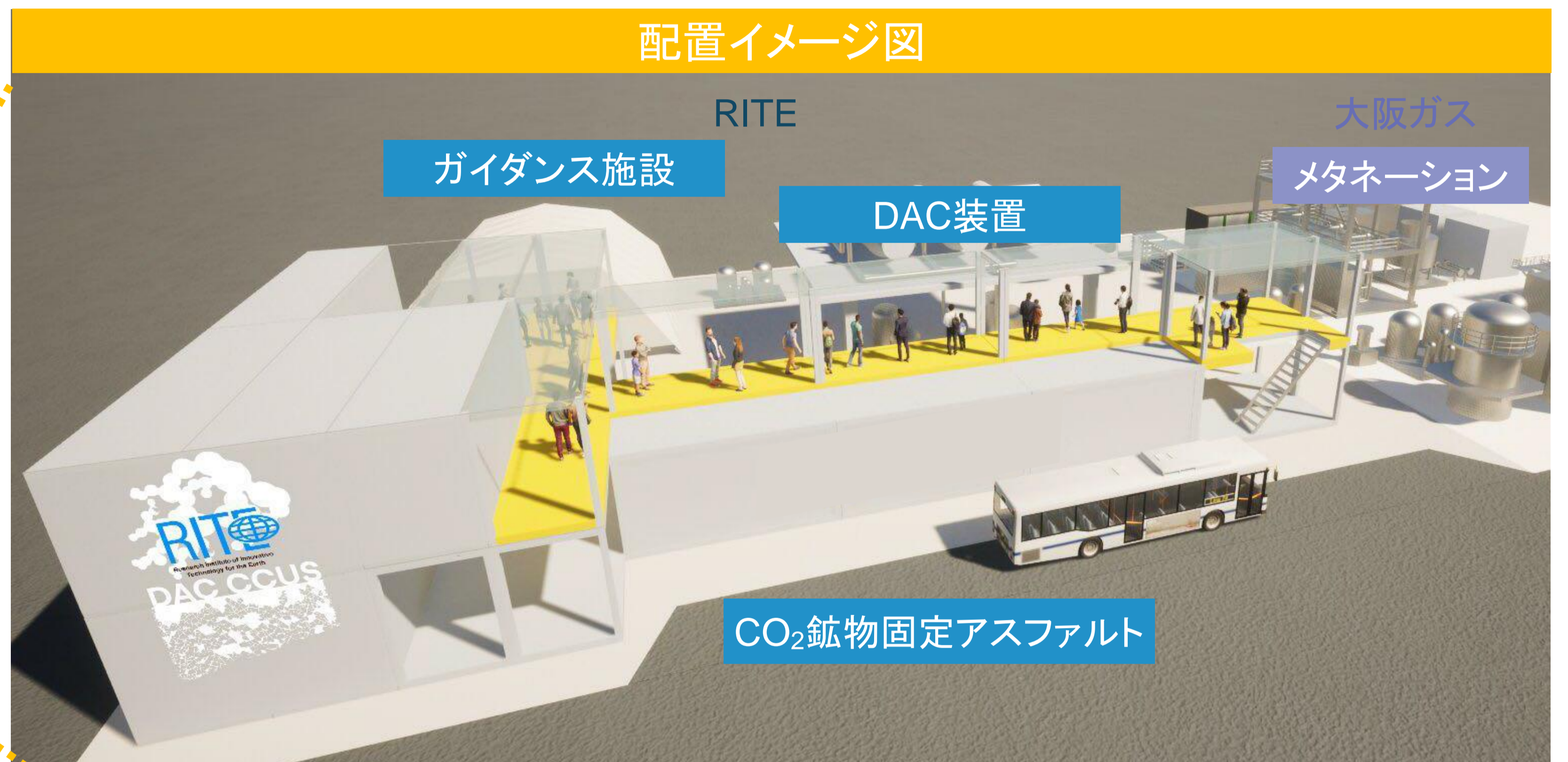
世界的な未来技術発信の場である万博を活用して、RITEが提案するこのDACを核としたネガティブエミッション技術を世界にアピールするとともに、子どもたちを始めとする多くの方への地球温暖化対策への理解促進を図ります。

カーボンリサイクルファクトリーとイメージ図



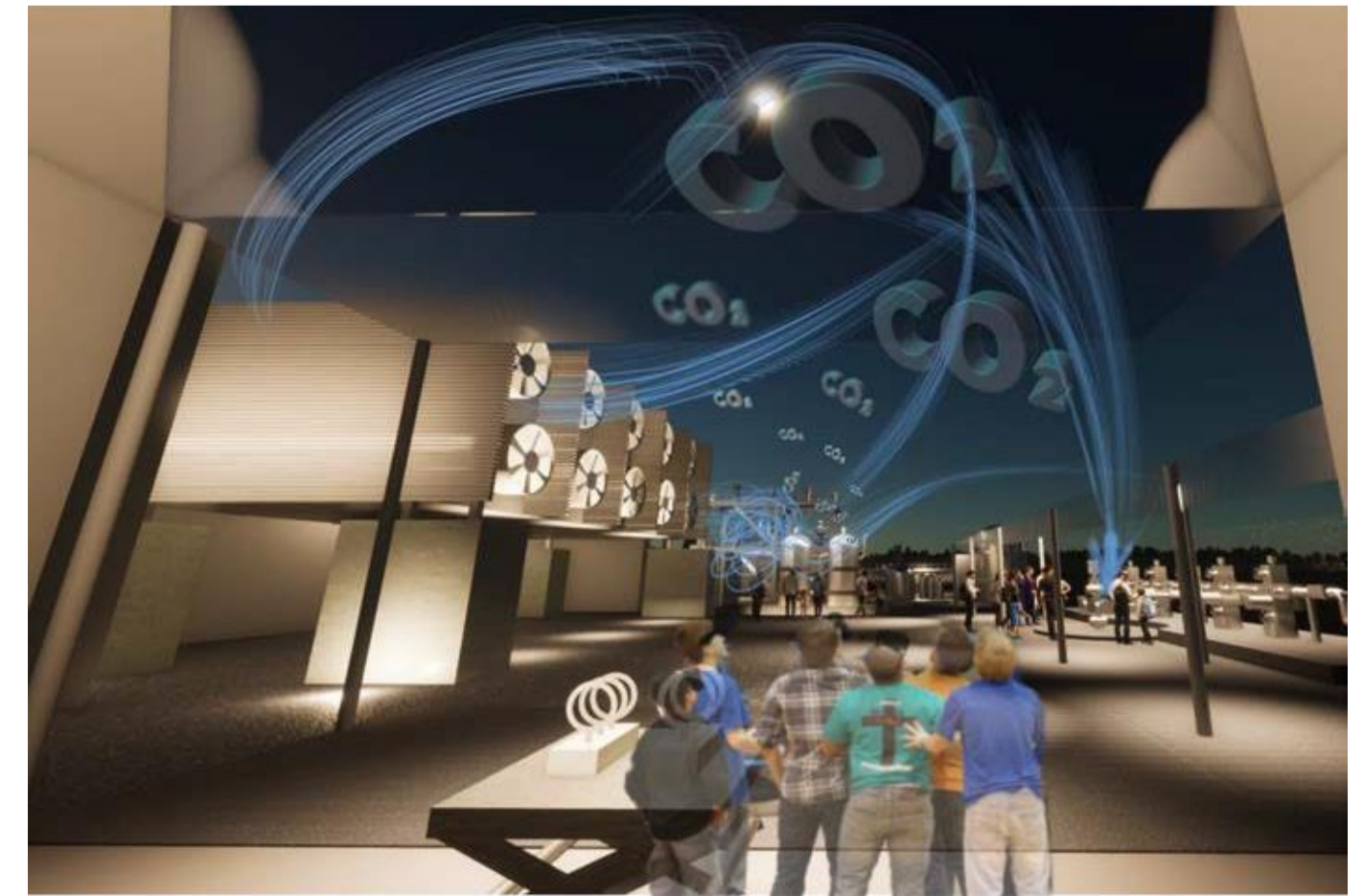
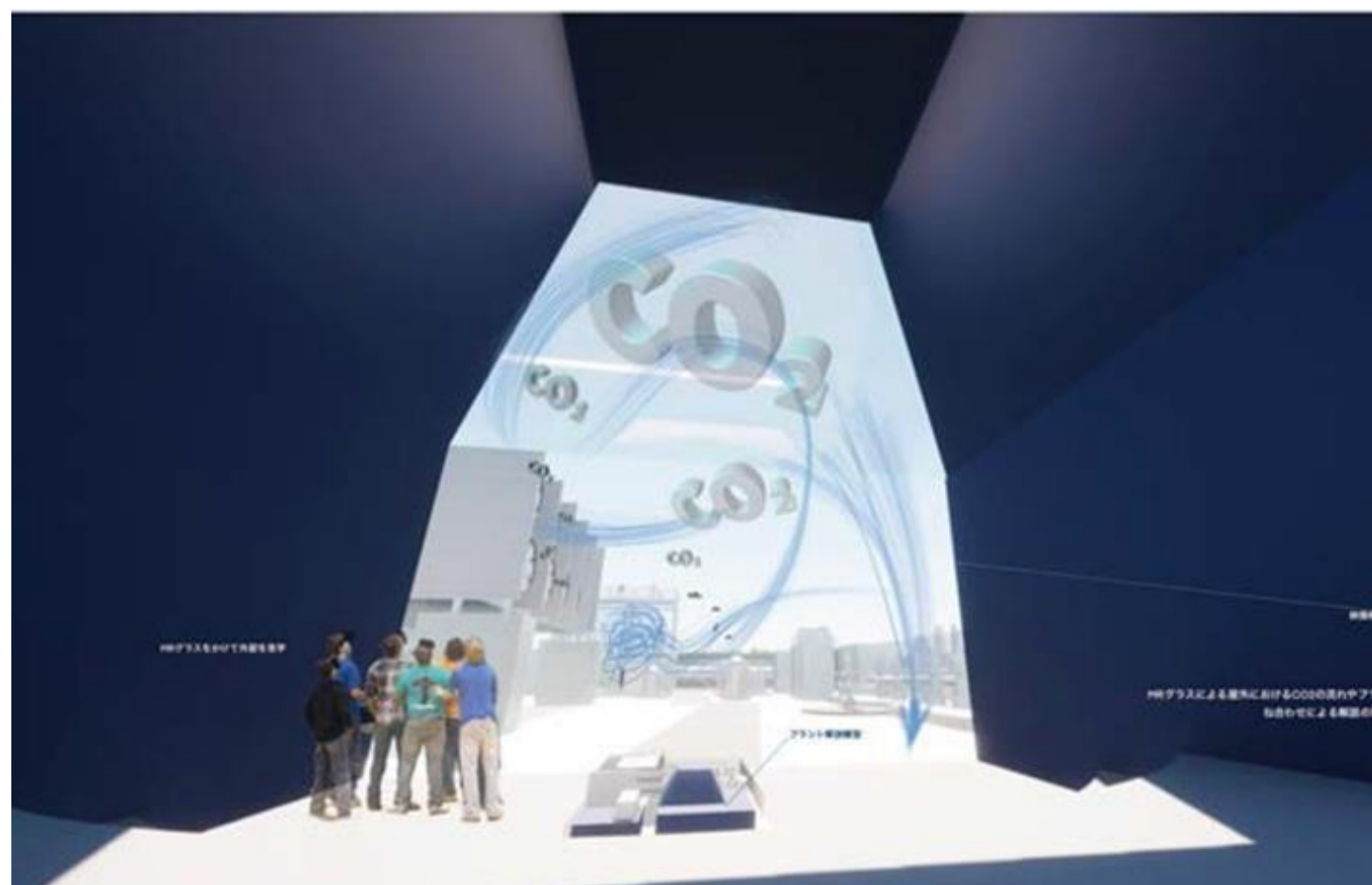
提供: 2025年日本国際博覧会協会

カーボンリサイクルファクトリー



ガイダンス施設での映像イメージ

- ネガティブエミッション技術の必要性、DAC技術やCO₂貯留技術・有効利用技術をストーリー立てて分かりやすく説明
- 幅広いターゲットへ向けて周知／理解促進



皆さん、是非お越しください！！見学にあたっては、事前申し込みが必要です